

# 月次レポート

第1号

2008年4月30日作成

# 浪花おふくろファンド

愛称：おふくろファンド

追加型株式投資信託／ファンド・オブ・ファンズ

分配金再投資専用

家計に身近な  
ファンドでありたい



## 浪花おふくろファンド運用状況

浪花おふくろファンド(ファンド・オブ・ファンズ)が、4月8日皆様方ファンド仲間に見守られて滞りなくスタートできましたこと、紙面上で誠に恐縮ですが、感謝するとともにお礼申し上げます。さて、設定当初のファンドの状況ですが、純資産総額・指定投資信託数・流入資金量 等々を勘案いたしまして非常にゆるやかなスタートにいたしました。投資環境・資産内訳から消極的に思われるかもしれませんが、指定投資信託をもう一本増やす予定での前段階とご理解ください。今しばらく時間をかけてアロケーションを完成させてゆく予定です。長期投資理念に基づいて、10年後、20年後、30年後とインフレに負けない「浪花おふくろファンド」に育ててゆくことを目標として、また、大阪に所在する唯一の投資信託会社、真に「おらが町投信」という誇りを持って運用に携わってゆきたいと考えております。ゆっくりと末長く応援よろしくお願いたします。

運用部 奥田 勉

浪花おふくろファンド(愛称：おふくろファンド) 基準日：2008/4/30

### <ファンド概況>

基準価額	10,194円
純資産総額	87,625,994円
指定投資信託(組入れファンド)	3本
設定日	2008年4月8日
信託期間	無期限
決算日	毎年3月3日

### <資産構成比率(%)>

指定投資信託	42.9
短期金融資産(コール)	57.1

### <期間別騰落率(%)>

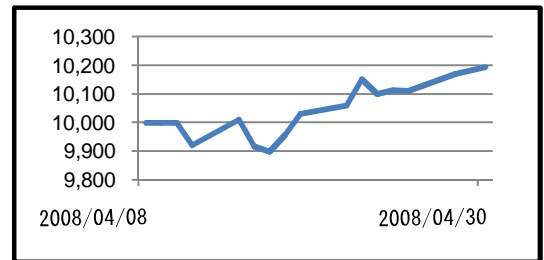
1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
-	-	-	-	1.94

### <組入れファンドの内訳> 基準価額は28日付け

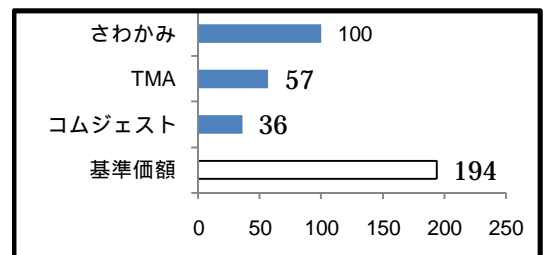
ファンド名	基準価額	組入れ率	月間騰落率	寄与率
さわかみ	15,273円	14.7%	7.0%	0.98%
TMA長期投資	9,767円	14.2%	4.0%	0.55%
コムジェスト エマージング	10,564円	14.0%	2.5%	0.35%

月間騰落率は4/9の基準価額から算出  
コール分は含まず

### <基準価額の推移(円)>



### <ファンド別寄与額(円)> コール分含まず



## ～各ファンドの組入上位銘柄～

さわかみファンド 08/4/15

<組入上位10銘柄>

順位	銘柄名	国	業種	比率(%)
1	トヨタ自動車	日本	輸送用機器	2.28
2	信越化学工業	日本	化学	1.54
3	デンソー	日本	輸送用機器	1.44
4	ホンダ	日本	輸送用機器	1.43
5	7&I HD	日本	小売業	1.12
6	キヤノン	日本	電気機器	1.10
7	松下電器産業	日本	電気機器	1.07
8	住友金属工業	日本	鉄鋼	1.05
9	シャープ	日本	電気機器	1.01
10	日本電産	日本	電気機器	0.98

TMA長期投資ファンド 08/3/31

<組入上位10銘柄>

銘柄名	国	業種	比率(%)
JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテック	3.7
トヨタ自動車	日本	自動車	3.6
花王	日本	家庭用品	3.4
テルモ	日本	医薬品・ヘルスケア	3.1
NESTLE	スイス	食品・飲料	3.0
キーエンス	日本	産業用エレクトロニクス	2.8
セコム	日本	サービス	2.7
GROUPE DANONE	フランス	食品・飲料	2.7
ROCHE HOLDING	スイス	医薬品・バイオテック	2.7
小松製作所	日本	機械	2.5

ニッポンコムジェスト・エマージング・マーケット・ファンドSA 08/3/31

<組入上位10銘柄>

銘柄名	国	業種	比率(%)
MTN GROUP LTD	南アフリカ	テクノロジー・通信	4.6
SOUZA CRUZ SA	ブラジル	消費財	4.2
SINGAPORE TELECOMM	シンガポール	テクノロジー・通信	3.7
HYUNDAI DEVELOPMENT	韓国	産業	3.4
ITC LTD*1	インド	消費財	3.1
AMDOCS LTD	イスラエル	テクノロジー・通信	3.1
POLSKIE GORNICTWO	ポーランド	公益	3.1
JOHNSON ELECTRIC	香港	消費財	3.0
TAIWAN SEMICONDUCTOR-ADR	台湾	産業	2.9
CATHEY FINANCIAL-REG-GDR	台湾	金融サービス	2.9

各運用会社によって報告書作成日が異なるため、基準日に時差があります。\*業種の分類は各運用会社によって異なります。

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書(交付目論見書)および約款・規程集をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

## 浪花おふくろ投信株式会社

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第242号

(社)投資信託協会会員



## 組入れファンド運用会社からのコメント

### 東京海上アセットマネジメント投信 TMA長期投資ファンド

ファンドの名前を見て、びっくりされた方もいらっしゃるのではないのでしょうか？このファンドは名前の通り、長期投資を前提にしたファンドです。長期投資といっても1年や2年ではありません。10年、20年、30年以上を意識したファンドなのです。

【ファンドの3つの特徴】 1.これから数十年超にわたる資産運用という航海では、株式比率を高めて運用した方がよい時期、債券や現金の比率を高めて運用した方がよい時期がある。どのような経済環境になっても対応できるように、国内外の株式だけではなく、国内外の債券にも投資できるファンドです。

2.これから先、数十年間を見通したときに、盛り上がるビジネスも、衰退するビジネスもあるはず。このファンドは、わたしたち生活者が生活する上で必要なビジネスは、安定的成長が期待できると考え、「エネルギー」、「食」、「わくわく生活」に関連するビジネスを軸に投資していき、生活者の視点で必要だと考えられるビジネスに携わる企業を、原則として長期保有で応援していきます。

3.グローバル化が進んだ現在、さらにこれから将来も生活に必要なと思われるビジネスを展開している企業は、日本企業に限るというわけではない。日本企業を中心としつつも、国内外の垣根を取り払って外国企業にも投資していきます。

### 日本コムジスト ニッポンコムジスト・エマージングマーケット・ファンド S A

コムジストは、1986年、J.F.カントン氏とW.ゴードッカー氏というインドスエズ銀行で働いていた二人のファンドマネジャーが立ち上げたフランスの独立系の運用会社です。彼らは、当時のフランスの大手金融機関が必ずしも長期投資家に対してベストの商品が提供できていないということに不満を感じ、それでは自分たちでやっつけてしまおうと考えコムジスト・エス・エーを立ち上げました。

【運用哲学と選別投資の基準】 長期の株式のリターンは、利益成長によってもたらされるとの考えに基づき、景気循環に左右されず中長期的に毎年2桁成長が期待できると判断する企業に長期・集中投資を行います。選別投資の基準は、強いマーケットポジションを構築している企業 自己資金による内部成長によって収益の成長が予測可能な企業 収益の成長に持続性がある企業 健全なバランスシート、低いレバレッジ

高い自己資本利益率と高い総資産利益率の企業 株主を尊重したオープンな経営をしている企業です。なお、グローバル・エマージング株式の場合は40~45銘柄程度に集中投資し、3~5年の長期保有でポートフォリオ回転率が低いのがポートフォリオの特徴です。

### さわかみ投信 さわかみファンド

さわかみファンドの運用方針

- ・景気の大きなうねりを先取りし、その時点で魅力的だと思われる投資対象に資産を集中配分する「アセット・アロケーション」を基本とし、運用の安定性を長期で確保する。
- ・資産配分を行う投資対象には制限を設けない。

【企業選別はこんなイメージ】 個別の株式投資であれば、「10~20年後の社会にとって必要かどうか」を前提に、対象企業が将来価値から見て割安な段階でポートフォリオに組み入れる、つまり「社会づくり」を意識した投資を行います。

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書（交付目論見書）および約款・規程集をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。



### 浪花おふくろより心をこめて

サブプライムローン連鎖の悪夢さめやらぬ4月8日、まだ波高き大海原に向かって、浪花のプライドと夢を満載した長期運用船「おふくろ丸」が静かに港を離れました。「浪花おふくろファンド」の船出です。本来なら、「こんな嵐の最中に出かけなくてもいいんじゃないの！もう少し波が穏やかになってからにしたらどう？！」とでも声のかかる状況。しかし、「もう少し荒れるだろうけど、いい時ですね。」「この時期だから大丈夫よ！」口々に「よかったね！」と励ましの言葉。価値あるものが安くなっている時に買い行動に出る長期投資家とおふくろファンドの船出を重ねてくださったからなのでしょう。これから長い長い航海です。気持ちをあわせて、リズムよく二人三脚で前へ前へと進んでまいりましょう。私たちも乗船して頂いたファンド仲間の方々に穏やかな航海を楽しんでいただけるようにしっかり舵取りし、一生懸命愛情込めておふくろファンドを育ててまいります！どうか、叱咤激励、熱い応援をよろしくお願いいたします！！



名古屋市在住の木村仁志さん撮影 3/28seminar

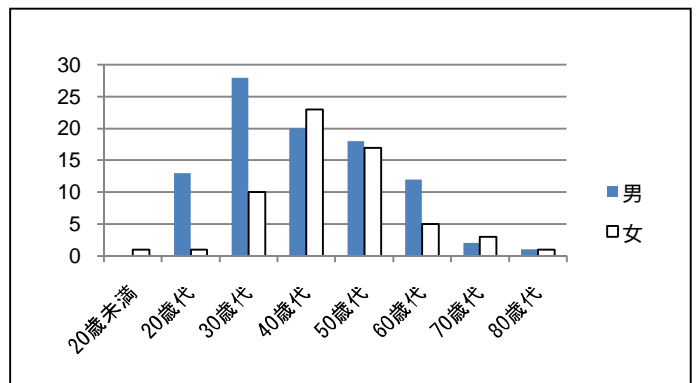
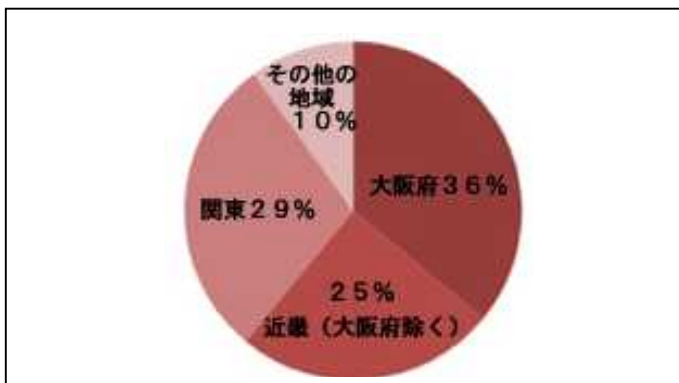
『投資信託初心者のための勉強会「ひよこ倶楽部」開きます』 5月13日、20日の火曜日の朝10時15分～11時45分、大阪市の淀屋橋にある大阪市中央公会堂の第4会議室で開催いたします。「今さら聞けない...」なんて言わず、一緒に投資信託について勉強してみませんか？要予約、参加費は無料。参加ご希望の方... 06-4790-6200、ひよこ倶楽部は人数が集まれば出前出張もいたします

代表取締役 石津史子



### ～おふくろファンドに集っていただいた仲間（08.4.30現在）～

156人に口座を開設していただきました。その内訳は、近畿圏内にお住まいの方で6割を占めており、さらに、ご当地大阪府在住の方は口座開設者の3人に1人になります。会社名に「浪花」という特定地域名を入れましたが、まさか、地元の方々からこんなにもたくさんの応援を頂けるとは思っておりませんでしたから、うれしくて嬉しくて...の毎日です。また、全国各地から（北海道から九州まで）も続々熱き応援届いております。改めて、身が引き締まります。（浪花おふくろ投信株式会社スタッフ一同）



このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書（交付目論見書）および約款・規程集をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。



### ご案内

平成20年5月19日を買付け可能日として、下記のファンド(約款第16条に定める投資信託受益証券)を、新たな投資対象として追加いたしますので、ご報告いたします。

### ALAMCO ハリス グローバル バリューストックファンド 2007 (適格機関投資家専用)

平成20年5月19日付で有価証券届出書の訂正を行いますので、20日以降、[EDINET](http://www.edinet.go.jp)にてご確認ください。

浪花おふくろファンドの分散投資効果をより高めるために、新たなファンドを組み入れます。このファンドは、米ハリス社に運用委託された朝日ライフアセットマネジメント(ALAMCO)の投資信託をマザーファンドとして昨年7月、適格機関投資家向けにベビーファンドとして設定されました。サブプライム問題もあってその後のマーケットは大きく下がることになり、同様に当ファンドも設定時より基準価額は下がっております。ポートフォリオは20~50銘柄程度で、過度の分散投資により収益チャンスを薄めたくないというスタンス、投資プロセスは投資に至るまで5段階のステップがあります。ファンドマネージャーは10年から15年と長期間、運用に従事しており長期運用体制は整っていると考えられます。ALAMCOは、常時ハリス社と接触して、ファンドマネージャーやアナリストによるヒヤリングを行っており、運用経過は適切なタイミングでフィードバックがなされる体制が整っております。下記は当ファンドの組入上位20銘柄になります。(次号からは上位10銘柄を掲載します。)

ALAMCOハリス グローバル バリューストックファンド 2007 08/3/31  
<組入上位20銘柄>

順位	銘柄名	国	業種	比率(%)
1	INTEL CORP	アメリカ	半導体	5.9
2	ADECCO SA-REG	スイス	商業サービス	4.3
3	DELL INC	アメリカ	テクノロジー・機器	4.1
4	BANK OF IRELAND	アイルランド	銀行	4.0
5	CREDIT SUISSE GROUP-REG	スイス	各種金融	3.9
6	HEWLETT PACKARD CO	アメリカ	テクノロジー・機器	3.9
7	BANK OF NEW YORK MELLON CORP	アメリカ	各種金融	3.7
8	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	半導体	3.6
9	JP MORGAN CHASE&CO	アメリカ	各種金融	3.3
10	NOVARTIS AG-REG	スイス	医薬品・ライフ	3.2
11	PUBLICIS GROUPE	フランス	メディア	3.1
12	CARNIVAL CORP	アメリカ	消費者サービス	3.1
13	UNION PACIFIC CORP	アメリカ	運輸	3.0
14	SAP AG	ドイツ	ソフトウェア	3.0
15	LLOYDS TSB GROUPE PLC	イギリス	銀行	2.9
16	GLAXOSMITHKLINE PLC	イギリス	医薬品・ライフ	2.8
17	BRITISH SKY BROADCASTING GRO	イギリス	メディア	2.8
18	JULIUS BAER HOLDINGS AG-REG	スイス	各種金融	2.8
19	MERRILL LYNCH&CO	アメリカ	各種金融	2.7
20	DAIMLER AG-REG	ドイツ	自動車	2.7

次ページにファンド概要を掲載しております。

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書(交付目論見書)および約款・規程集をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

# 月次レポート

第1号

2008年4月30日作成

# 浪花おふくろファンド

愛称：おふくろファンド

追加型株式投資信託／ファンド・オブ・ファンズ

分配金再投資専用

家計に身近な  
ファンドでありたい



Naniwa  
Ofukuro

種類・項目	ALAMCO ハリス グローバル バリュ-株ファンド 2007 (適格機関投資家専用)
運用の基本方針	
基本方針	この投資信託は、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
投資対象	ALAMCO ハリス グローバル バリュ-株ファンド 受益証券を主要投資対象とします。
投資態度	ハリス・アソシエイツ・エル・ピーに外貨建資産の運用指図権限を委託しているマザーファンド受益証券への投資を通して、主として日本を除く世界各国の株式のうち、時価総額の大きな銘柄にグローバルな視点で投資し、値上がり益の獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。ただし、資金の流出入動向によっては、マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持できない場合があります。
投資制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
収益分配方針	毎年1回(3月9日。ただし、休業日の場合は翌営業日)決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。収益分配金は、原則として当該計算期間終了日から起算して5営業日までに支払います。
ファンドにかかる費用	
信託報酬	純資産総額に対し年率1.365%(税抜1.30%)
販売手数料	なし
信託財産留保金	解約請求受付日の翌営業日の基準価額の0.3%。
その他の費用	監査費用として純資産総額に対して年率0.00525%(税抜0.005%)、有価証券売買時の売買委託手数料、先物、オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息等をファンドより実費として間接的にご負担いただきます。
その他	
委託会社	朝日ライフアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号 (社)投資信託協会加入 / (社)日本証券投資顧問業協会加入
受託会社	みずほ信託銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第34号 日本証券業協会加入 / (社)日本証券投資顧問業協会加入 / (社)金融先物取引業協会加入
投資顧問会社	米ハリス・アソシエイツ社
信託期間	無期限
決算日	毎年3月9日(ただし、休業日の場合は翌営業日。)

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書(交付目論見書)および約款・規程集をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

**浪花おふくろ投信株式会社**

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.

5

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第242号  
(社)投資信託協会会員

# 月次レポート

第1号

2008年4月30日作成

# 浪花おふくろファンド

愛称：おふくろファンド

追加型株式投資信託／ファンド・オブ・ファンズ

分配金再投資専用

家計に身近な  
ファンドでありたい



## 浪花おふくろ『一言居士』

浪花おふくろ投信の『居士』達が一言ご挨拶申し上げます。

是々非々主義者。おふくろの優しさと、ふくろうの闇を見通す眼力とで、皆さんに親しまれ信頼される会社になりたい。未永くご愛顧の程を。

高井一彦

ウォーキング歴20年以上。出張先でも早朝ウォーキングを楽しんでいます。最近では、ロンドン、パリ、フランクフルト、ブリュッセル、ミスク、上海、東京の街を歩きました。新鮮、発見、歴史を感じます。これからも機会があれば歩きます。

香西幸夫

おふくろ号は船出から順調に1ヶ月が経ちました。これもひとえに多くの方々のご支援のおかげと深く感謝しております。一人でも多くの方に長期投資の楽しさを知ってもらえるように一步一步進んでまいります。

中井朱美

「出会えてよかった」と言っていただけのような投信会社になれるよう精進して参ります。

久保田裕樹

レアケースがいたずらにクローズアップされるこんな時代だからこそ、『本質』を見極める眼を養いたいと思います。ほんまに。

平野健英

おふくろファンドが『家計に身近』で、大阪の誇りのファンドになるように日々仕事に打ち込みます。なにとぞよろしくお願い致します。

井上幹雄

### リスクについて

『浪花おふくろファンド』は、複数の投資信託証券への投資を通じて国内・海外の株式や債券等に投資します。浪花おふくろファンドの基準価額は、それら投資信託証券の価格変動の影響を受け、下落する場合があります。したがってお客さまの投資元本が保証されているものではありません。また、利益・利回り等も確定されておりません。ファンドへの投資によるリスクや損益はすべてお客さまに帰属します。

リスクについての詳細は、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

### コストについて

#### 信託報酬等

運用開始～200億円を超えるまで	0.945%
200億円～1000億円を超えるまで	0.840%
1000億円を超えたら	0.735%

(年率、税込)

#### 信託財産留保金

かかりません

#### 口座開設料・管理料

かかりません

#### 売買手数料

かかりません

コストについての詳細は、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書（交付目論見書）および約款・規程集をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

**浪花おふくろ投信株式会社**

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.

# 月次レポート

第1号

2008年4月30日作成

# 浪花おふくろファンド

愛称：おふくろファンド

追加型株式投資信託／ファンド・オブ・ファンズ

分配金再投資専用

家計に身近な  
ファンドでありたい



## さあ、「おらが町の投信」の時代がはじまったぞ！

「浪花おふくろファンド」「かいたくファンド」「らくちんファンド」の設定、おめでとうございます。長いこと準備で大変でしたが、それを乗り越えて、ようやくスタート。いよいよ本番。なんとも嬉しいし、「やったるぞ」と気合いが入ってくるよね。これから続々と旗揚げしてくる「おらが町の投信」グループの先陣を切った3社、浪花おふくろ投信、かいたく投信、そして楽知ん投信が担っている社会的・歴史的な使命は、きわめて重大です。いずれも熱い志をもった仲間たちが集った、いわゆる独立系の投信会社ですが、われわれみなで日本の投信ビジネスひいては金融そのものを変えてしまうこととなります。独立系の投信会社というと、日本ではまだもの珍しい存在ですが、海外ではむしろ主流です。いずれ時間の問題で、日本でも独立系が主流となっていくでしょう。その先行モデルとして、みなさん3社が果すべき役割は途方もなく大きいのです。どうしてかって？投信はもともと一般生活者である小口投資家が集って、自分たちの資金をひとまとめにしたもの（ファンドですね）を、専門家に運用してもらおうというものです。はじめから終わりまで、小口投資家つまり一般生活者が主役です。したがって、運用を委託する先はしっかりした成績を期待できることであって、大手金融機関である必要はありません。むしろ、運用能力の向上努力と成績を積み上げることで顧客の信頼を勝ち得ている独立系運用会社の方が、より真剣に本格的な長期運用を迫及しています。ということは、日本の投信ビジネスのように運用を担当する投信会社そっちのけで、証券・銀行・郵便局が主役となって販売手数料などを稼ぎやすい商品を次から次へと世に出しているのは、投信本来の姿とは違います。投資家顧客は財産づくりのために投信を購入しようとしているのに、日本ではいつも販売サイドの「稼ごう」論理が優先してしまうのです。投信のような運用商品は「小さく生まれて、大きく育ててしまおう」が王道です。はじめは実績もないから少数の投資家顧客しか集まりませんが、成績が積み上がってくるにつれ顧客数も運用資産額も飛躍的に増えていくわけです。すべては投資家顧客の支持、つまり世の中に喜んでもらえるかどうかです。ここに、「おらが町の投信」グループの大きな挑戦があります。日本では投信を販売のビジネスという位置づけで長年やってきましたが、もうそろそろ一般投資家つまり生活者に選ばれる投信がどんどん世に出てきていいはずですよ。われら志をもって集まった直販グループはどこも営業や宣伝は一切せず、ひたすら運用の方向性と実績をもって世の評価を仰ぎます。そんなこと言ったら、会社はいつまでたっても大きくならないのでは？心配ご無用。そのうちすごいことが起るでしょう。日本の社会が、みなさんのような真に受益者のために、熱い志をもって立ち上がった本格派の長期保有型投信を必要としています。3年から5年もすれば、「おらが町の投信」グループに対する世の中の評価が爆発的に広がっていると思われまふ。なにしろ、個人金融資産1544兆円のうち、預貯金784兆円と生命保険227兆円を合わせた1011兆円が、いわゆる元本安全な利殖商品として眠っているのです（日銀統計、2007年12月末現在）。これはひとつの想定にすぎませんが、この1011兆円の10%にあたる100兆円ぐらいが、今後10年のうちに投信購入に向ってきても驚くに値しません。それでも、現在の投信保有額72兆円と合わせて172兆円で、個人金融資産に占める比率は11.1%と、米国の14.6%には遠く及びません。さて、新規に流入すると推測される100兆円のうち、どのぐらいが「おらが町の投信」グループへ向ってくるのでしょうか。これは、やり甲斐のある挑戦です。選択するのは生活者の一人ひとりです。販売主体の既存の投信と、われら独立系の直販グループ

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書（交付目論見書）および約款・規程集をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

**浪花おふくろ投信株式会社**

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.

金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第242号  
（社）投資信託協会会員

# 月次レポート

第1号

2008年4月30日作成

# 浪花おふくろファンド

愛称：おふくろファンド

追加型株式投資信託／ファンド・オブ・ファンズ

分配金再投資専用

家計に身近な  
ファンドでありたい



のどちらが、自分たち受益者にプラスなのかを比較するようになれば早いでしょうね。生活者の多くが「本当に安心して信頼してついていける」と判断して、「おらが町の投信」グループに雪崩れ現象を起しはじめた時、日本の金融が真に受益者のためのサービス優先に舵を切ってくれることになるはずです。

2008年4月24日

さわかみ投信株式会社 代表取締役 澤上篤人

## 責任編集後記

ちょっと振り返って・・・

金融当局への登録申請を開始して約2年、ようやくおふくろファンドが生み出された。この2年間、発起人であり取締役である石津史子・中井朱美の苦勞たるや、自分の想像を超えていた。しかし、このおふくろファンドの組成に関わったことは自分にとって何にも代え難い貴重な経験になった。『家計に身近なファンドでありたい』まさにこのメッセージを地で行くファンドにするにはどうすればいいのか？運用機能と販売機能を持った弊社が、家計に身近になるためには？お金はない。人も少ない。しかも大阪という前例のない土地。そんな大きなカベにぶち当たる度に「アイデアで乗り切ってやるぜ。」と言い聞かせてきた。「投資信託はこんなローコストで作れるんだぞ。」と世の中に発信したいために。同じ時期に生まれたファンド『かいたくファンド』と『らくちんファンド』この2つのファンドもローコストで生まれたファンドだ。途中、両社の担当者の方々と何度も何度もミーティングをした。「これが“喧々諤々”ってヤツね。」そんな思いだった。これまでは協力してきた両社もこれからはライバルになる。どれだけお客さまからの信頼を多く集められるか。ワクワクしてしょうがない。

資産形成は『時間がかかる』こと

自分はあまり『長期投資』という言葉が好きではない。『長気投資』ならまだいいけど。資産にしても、人格にしても、人々との信頼関係にしても一朝一夕で形成できるものはないはず。であれば、わざわざ長期なんてつける必要ないのではないか？『短期』で金融資産ができてしまった場合は“たまたま”がほとんどであって、再現性が極端に低いはず。子育てしたことがある方ならご理解いただけると思うが、自分の子供に「一発逆転でいきなさい」とは教育しないだろう。パチンコでも宝くじでも保有株の急騰でも、それを日々再現していくなんて不可能に近い。地道にやるしかない、信じられるものを見つけて。『儲ける』とは『信じる者』と書く。まず信じるのが先であって、先に利益があるなんておかしい。投資信託ってホントにいいネーミングだなと思う。誰が考えたか知らないが・・・。自分は投資信託が大好きです。その大好きな投資信託を日本中に広めたい。大阪から。そして日本中の人々に投資信託を大好きになってもらいたい。さわかみ投信やありがとう投信、セゾン投信など偉大な先輩がいてくれてホントにありがたい。競争相手として不足はない。いつの日か、偉大な先輩たちと肩を並べ、そして浪花おふくろ投信が世界で一番、お客さまから信頼を集められるように・・・。

平野健英

浪花おふくろファンド月次レポート第1号いかがでしたか？次号は5月30日に作成します。

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書（交付目論見書）および約款・規程集をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

**浪花おふくろ投信株式会社**

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.